様式第１号の２（第４条関係）

※令和２年１月から同年３月までに新規開業し、前年との比較ができない事業者用

伊予市新型コロナウイルス感染症緊急対策固定資産税相当額給付金に係る収入等申立書

伊予市長　武　智　邦　典　様

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名（屋号） |  |
| 事業主氏名（法人は役職・代表者名） | 印 |

伊予市新型コロナウイルス感染症緊急対策固定資産税相当額給付金交付要綱第２条第３号に規定する新規事業者に該当するため、第４条第３号の規定の書類として、以下のとおり申し立てます。

１　令和２年の売上高

|  |
| --- |
| 売上高 |
| 1月 | 円 | 4月 | 円 | 7月 | 円 | 10月 | 円 |
| 2月 | 円 | 5月 | 円 | 8月 | 円 | 11月 | 円 |
| 3月 | 円 | 6月 | 円 | 9月 | 円 | 12月 | 円 |

※開業した日の属する月から対象月までの各月の売上高を記入してください。

※売上が存在しない月については、「０」と記載してください。

２　売上高の減少率 ※該当するいずれかに☑を入れ、記入してください。

|  |
| --- |
| □ 「令和２年５月から同年１２月までの間」に、１か月の売上高が５０％以上減少 |
| １か月間の売上高 | 開業月から令和２年３月までの平均売上高 | 減少率（50％以上） |
| 　　令和２年　　月（Ａ）　　　　　　　　　　　円 | 　　１か月間の平均事業収入（Ｂ）　　　　　　　　　　　　　　円 | $\frac{（Ｂ）―（Ａ）}{（Ｂ）}$ ×100　　　＝　　　　％（小数点第１位まで記入） |
| □ 「令和２年５月から同年１２月までの間」に、連続する３か月の売上高が３０％以上減少 |
| ３か月間の売上高 | 開業月から令和２年３月までの平均売上高 | 減少率（30％以上） |
| 令和２年　 月 | 円 | １か月間の平均売上高 | 円 | $\frac{（Ｂ）―（Ａ）}{（Ｂ）}$ ×100　　　＝　　　　％（小数点第１位まで記入） |
| 令和２年　 月 | 円 | １か月間の平均売上高 | 円 |
| 令和２年　 月 | 円 | １か月間の平均売上高 | 円 |
| 合計（Ａ） | 円 | 合計（Ｂ） | 円 |

※開業月は操業日数にかかわらず1か月とみなしてください。

３　税理士による確認 ※担当税理士がいる場合は、税理士の確認が必要です。

|  |
| --- |
| 私（税理士）は、申請者が提供した情報に基づき、上記１の内容を確認しました。 |
| （税理士の署名又は記名・押印）印 | （事務所名称） |
| （事務所住所） | （税理士登録番号） |

※担当税理士がいない場合は、各月の売上高が分かる書類（売上台帳等）の写しを添付してください。